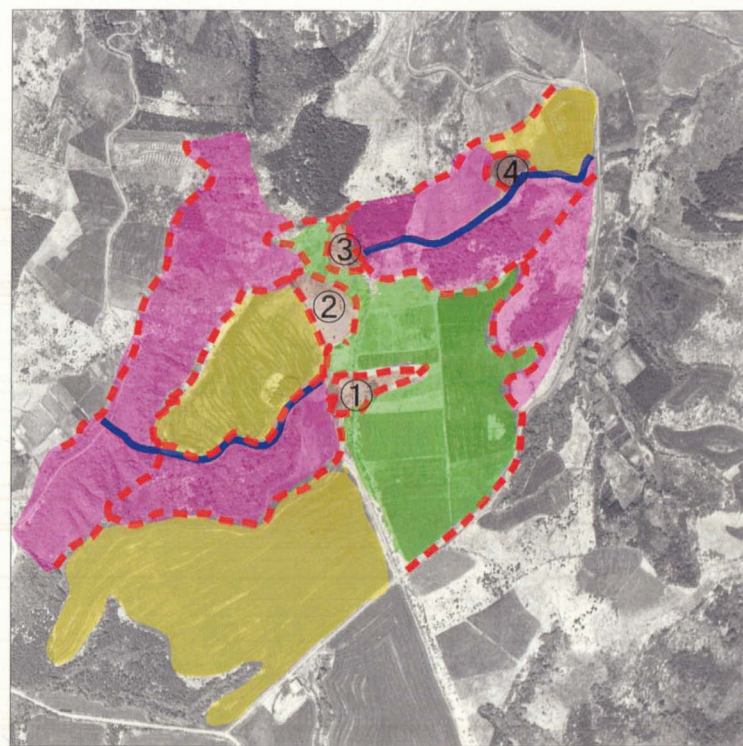
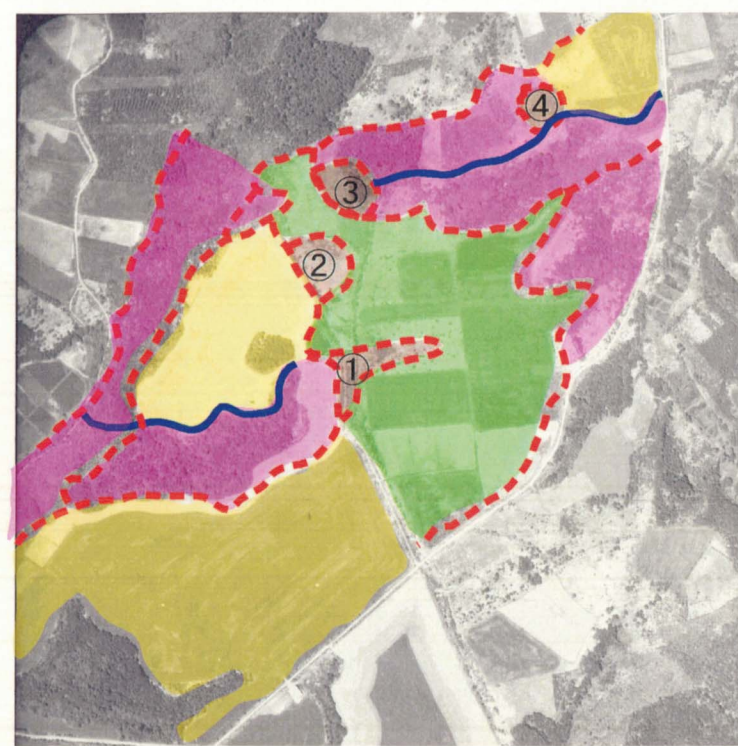


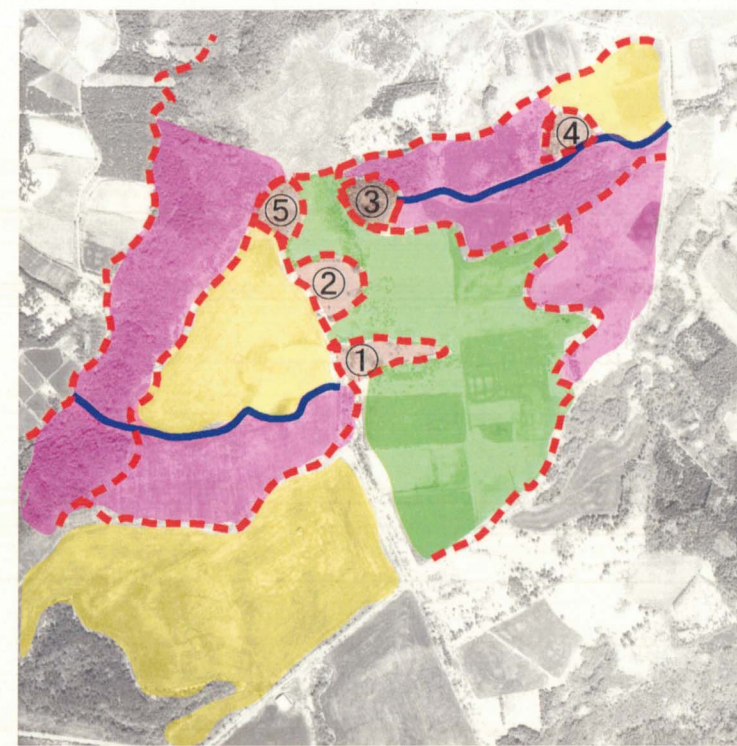
空中写真による不法投棄現場の変遷



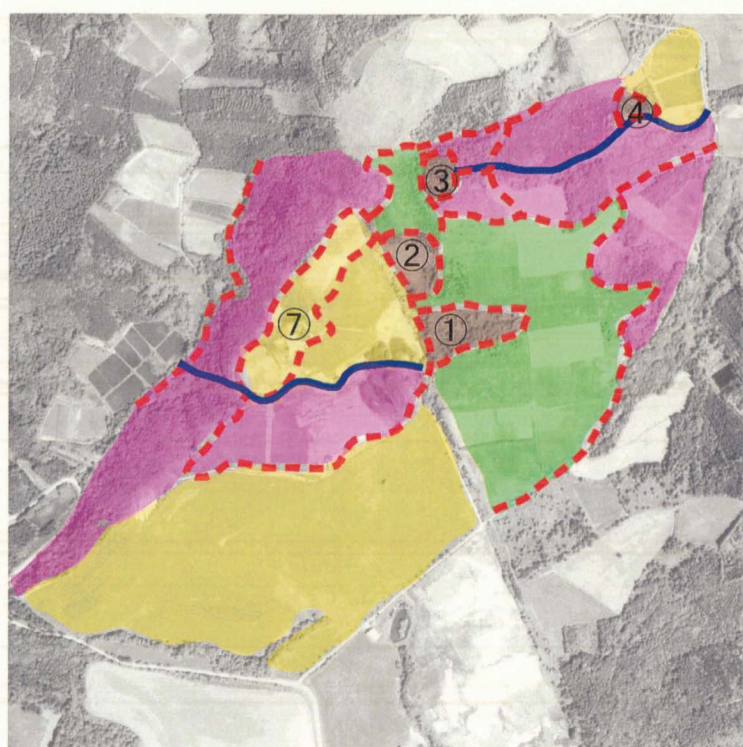
A 1972年撮影



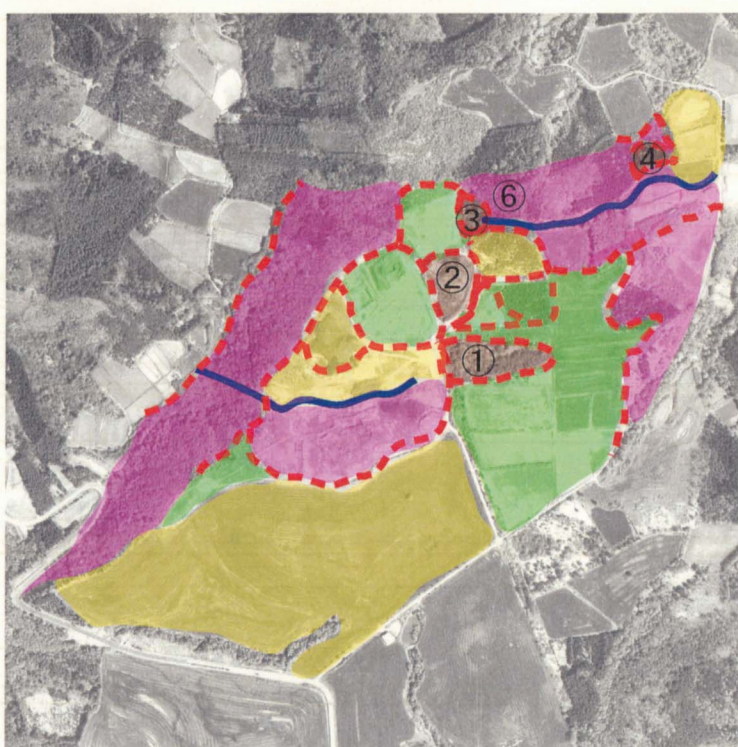
B 1977年撮影



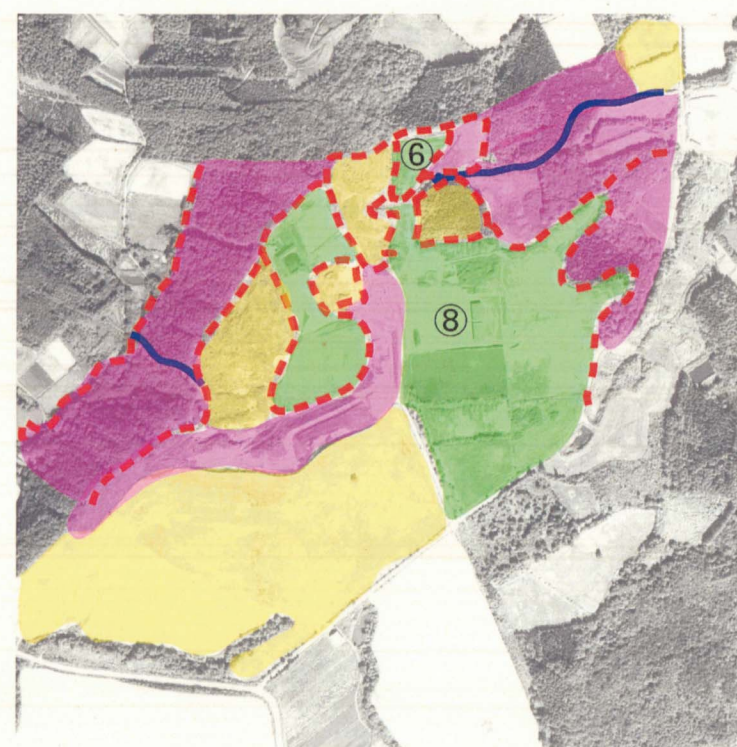
C 1982年撮影



D 1987年撮影



E 1992年撮影



F 1997年撮影

凡例

- 急傾斜
- 緩傾斜
- 平地
- 崩壊地
- 沢

上記の空中写真は1972年より5年ごとに撮影されたものである。年代による地形の変遷の特徴をまとめ、以下に示す。

- (1) A～E(1972～1992年)の写真において、写真中央部の崩壊地①～③は東西へ流れる沢の始点となっている。しかし、写真F(1997年撮影)においては、崩壊地①～③は埋め立てられている。したがって沢の始点も下流側に後退している。
- (2) Fの写真において⑥(岩手側B地区)は、1992年撮影(写真A～E)まで急傾斜地であったが、1997年以降は埋め立てられたことにより平地となっている。
- (3) 写真Dにおいて⑦の部分は、掘削した地形が認められる。
- (4) 写真F(1997年撮影)には、建屋⑧も認められ、現状に近い状況を示している。